

## 報告第1号

## 「夏休み小学生50円バス」の実施結果について

## 1 事業概要

## (1) 実施内容

夏休み期間中に小学生と保護者の方にバスをより多くご利用いただくため、東三河8市町村内を運行するバス(一部を除く。)のこども運賃を1乗車50円(通常の運賃が50円未満の場合はその運賃。)とする取組を行った。

## (2) 対象区間

豊鉄バス・・・高速バスを除く全線

名鉄バス・・・蒲郡市内の全線

豊橋市「地域生活」バス・タクシー・・・全線(柿の里バスとかわきたバスは地元負担により無料。)

豊川市コミュニティバス・・・全線(豊川市内のバスを乗りついで場合の運賃は片道50円。)

蒲郡市コミュニティバス・・・全線(小学生の運賃は通常50円。)

新城市コミュニティバス・・・全線

田原市コミュニティバス・・・全線(小学生の運賃は通常無料。)

おでかけ北設(設楽町・東栄町・豊根村コミュニティバス)・・・予約バスを除く全線

(設楽町・東栄町・豊根村に居住する小学生は、その町村内の区間を利用するときは無料となる場合がある。)

## (3) 実施期間

令和6年7月20日(土)～9月1日(日)

## 2 利用実績

		令和6年度				【参考】 令和5年度
		7月	8月	9月	合計	
豊鉄バス	豊橋営業所	1,761	3,558	49	5,368	5,488
	新城営業所	352	851	10	1,213	1,386
	渥美営業所	75	363	2	440	534
	合計	2,188	4,772	61	7,021	7,408
名鉄バス	合計	81	218	0	299	123
豊橋市 「地域生活」 バス・タクシー	東部東山線	8	13	0	21	36
	柿の里バス	0	22	0	22	44
	しおかぜバス	8	15	0	23	8
	愛のりくん	0	0	0	0	3
	かわきたバス	20	29	0	49	10
	合計	36	79	0	115	101
その他市町村 コミュニティバス	合計	567	820	0	1,387	1,576
	総合計	2,872	5,889	61	8,822	9,208

利用促進事業の実施状況について（中間報告）

令和6年度は、前年度に引き続き、子育て世帯をターゲットとした利用促進を推進するほか、電車・バスを使いながら豊橋の魅力を再発見するとよはし周遊マップの作成や自分専用の乗り方ノートを用いたバスツアーなど、実践的な事業を実施している。

1 「とよはし子育て応援電車・バス」ステッカー及びラッピングの実施

公共交通利用に不安を抱える小さなお子さま連れと周りのお客様が、お互いに気持ちよく、やさしい気持ちで公共交通を利用できるようにするため、豊橋市、豊橋鉄道、豊鉄バスの3者が連携して、「子育て応援ステッカー」や「渥美線車内ラッピング」を実施。

貼付車両：ステッカー 渥美線（全編成の先頭車両）、市電（ほつトラム）、路線バス（全車両）  
ラッピング 渥美線（5編成の先頭車両）

【子育て応援ステッカー】

▼バス車外



▼渥美線車内



【渥美線車内ラッピング】



## 2 木製つり輪キーホルダー製作体験の実施

幼い頃から公共交通に親しみを持ってもらうため、東三河木材と刺し子を使った「木製つり輪キーホルダー」製作体験をカーフリーデーやお出かけ講座などのイベントで実施。



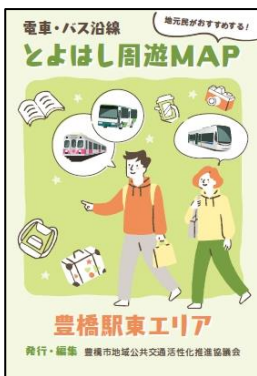
## 3 電車・バス沿線とよはし周遊マップの作成

お出かけの手段として公共交通を利用するきっかけとなるように市内線・渥美線・路線バスで行ける飲食店や娯楽施設を掲載したマップを豊鉄社員、愛知大学生と共同で制作。地域の方に親しみを持ってもらえるように豊鉄社員・大学生・市役所職員それぞれの一押しスポットやコメントも掲載している。

令和6年度は新たに「愛大前・藤沢」エリアと「赤岩口・岩田」エリアのマップを作成。(各 2,500 部)

R5 豊橋駅東エリア

R6 愛大前・藤沢エリア  
赤岩口・岩田エリア



## 4 「公共交通 RUN とよはしロゲイニング」の実施 (予定)

公共交通を乗りこなし豊橋市内の魅力あるスポットを巡り、ポイントを集めるタイムを競う「公共交通 RUN とよはしロゲイニング」を開催。スポットによって獲得ポイントが異なるため、どこから回るのか、乗り換え時間や路線図を確認しながらMa a Sアプリや公共交通の利便性を体感してもらう。



## 5 絵本の駅の実施（予定）

電車の駅やバスセンターなどに、自由に絵本を借りられる「絵本の駅」を設置し、電車やバスの待ち時間や乗車時間に絵本を楽しむ時間を提供する。



## 6 お出かけ講座の実施（予定）

小さなお子さま連れの方々に安心して公共交通を利用してもらうため、親子向けの電車・バス乗り方講座を実施。

## 7 乗り方ノートを作成してバス・電車に乗るバスツアーの実施（予定）

路線バスや電車を利用して市街地に出かけるバスツアーを実施。前半部では自宅から各々が設定した目的地までのバス停や時刻などを確認、自分専用の乗り方ノート作成を行い、後半部では実際にバス等に乗って目的地へ行くことで、日常的な公共交通利用のイメージづくりをサポートする。

**あなたの乗り方ノート**  
名前 \_\_\_\_\_

最寄りのバス停 徒歩 分

**【行き】**  
よく行く場所への行き方を調べてみましょう！

自宅 徒歩( )分 乗車時間( )分 到着時間( )分

乗車時間( )分 到着時間( )分

令和6(2024)年3月12日 富士見校区 バスの乗り方講座

のりかた **05**  
お出かけのプランを考えてみよう

では、今日のお出かけのプランを考えてみましょう。  
行き先は、豊橋市役所です。

**【行き】**

目的地・駅名	時間
富士見校区当院前	10:00
池( )バス停	:
若( )バス停	:
池( 大清水 )駅	10:38
若( 新豊橋 )駅	10:52
池( 豊橋駅前 )駅	11:07
若( 市役所前 )駅	11:14
豊橋市役所	11:20

在来線は、朝5時から夜23時まで、日中は15分一本の割合で本数減少と車両の方向に生じています。

11

**【帰り】**

目的地・駅名	時間
豊橋市役所	:
池( )駅	:
若( )駅	:
池( )駅	:
若( )バス停	:
池( )バス停	:
自宅	:

公共交通を楽しむときは、行くと帰りの時刻表事前に調べておくことを心がけよう！

12

## 企業シャトル BaaS（バス）実証実験の実施状況について（中間報告）

## 1 事業概要

## (1) 実施内容

令和 4 年度から、株式会社デンソー及び湖西市との連携のもと、株式会社デンソーが運行するシャトルバスを周辺住民も利用できる新しい移動手段として提供する「企業シャトル BaaS 事業」の社会実験を実施している。

令和 6 年度は、持続可能な運行を見据え、運行条件を改善し、実証実験を実施する。

①実験期間：令和 6 年 1 0 月 1 日～令和 7 年 2 月 2 8 日

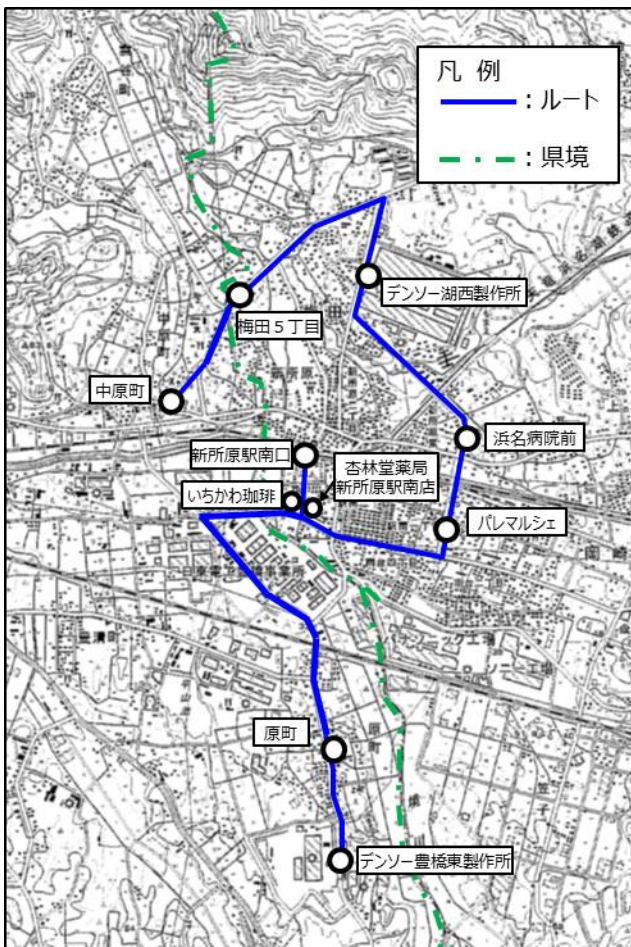
②運行経路：巡回便及び通勤便の 2 経路（下図参照）

③運 賃：1 乗車 100 円

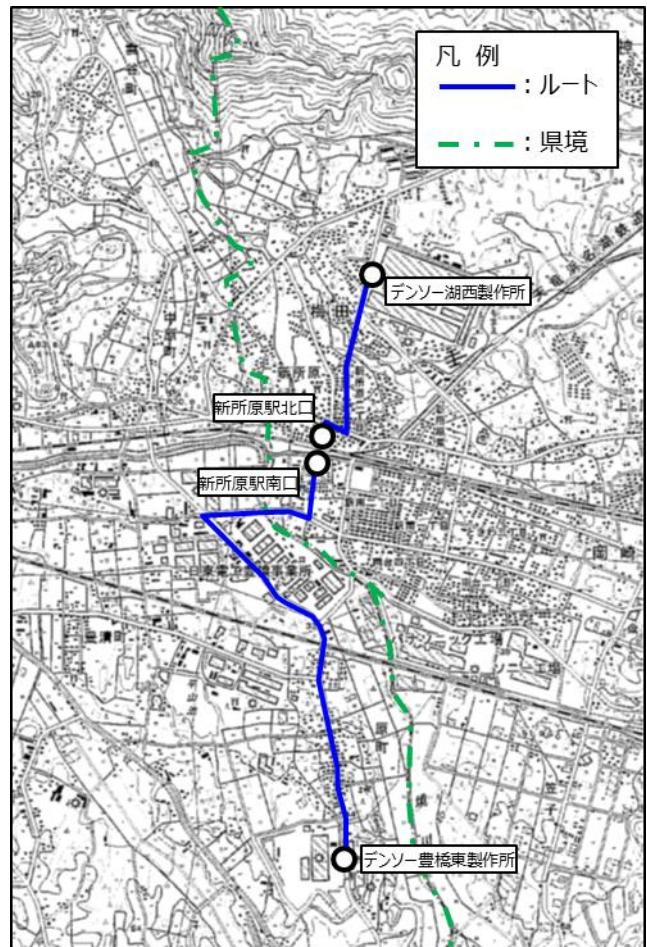
④乗車方法：登録・予約不要



【巡回便】



【通勤便】



## 2 利用状況

(1) 延べ利用者数 (10月31日現在)

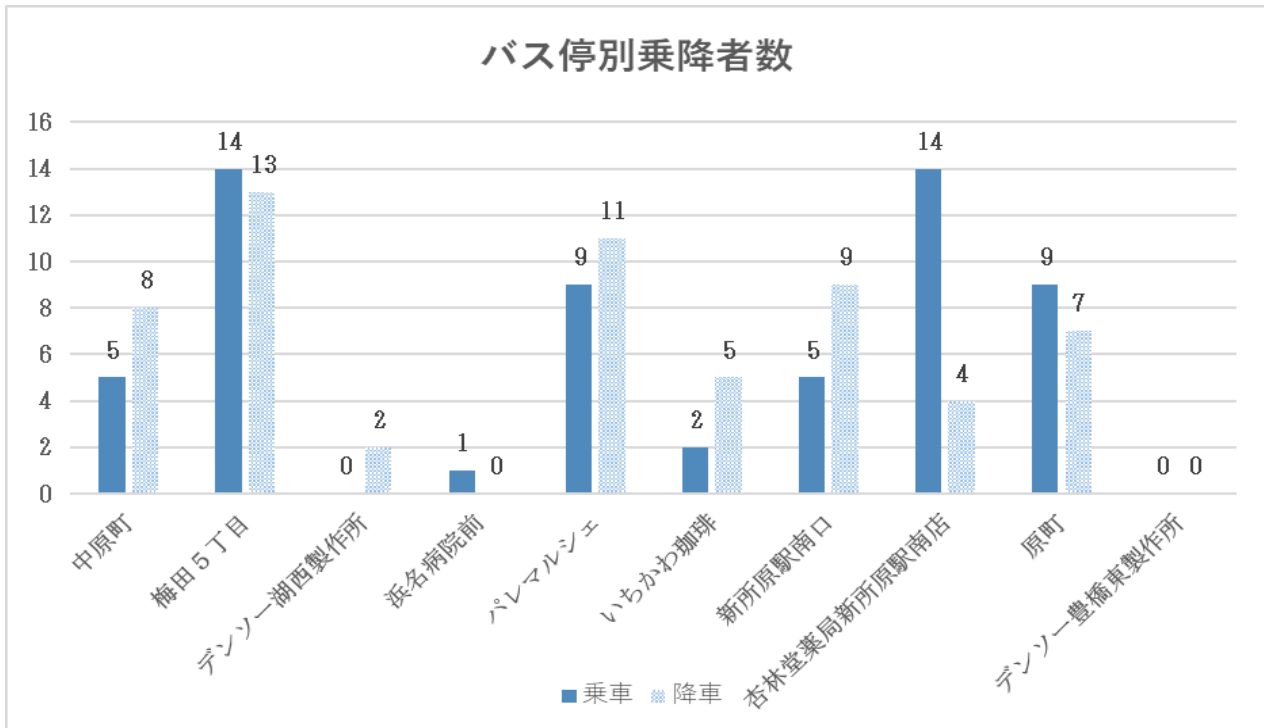
月	月別		合計
	10月 (20日間)		
便	巡回便	通勤便	
利用人数	59人	0人	59人

(2) 乗車券の販売状況 (10月31日現在)

販売場所	回数券	券種	
		1枚 (100円)	11枚綴り (1部1,000円)
湖西市都市計画課		2枚	11部 (11,000円)
天竜浜名湖鉄道 新所原駅		2枚	0部 (円)
湖西市西部地域センター		0枚	2部 (2,000円)
豊橋市二川窓口センター		0枚	13部 (13,000円)
オンライン決済		0枚	0部

(3) バス停別 延べ乗降者数 (10月31日現在)

### 巡回便



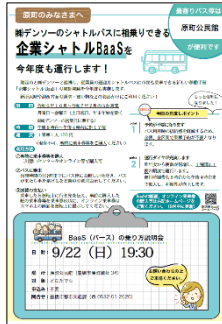
### 3 周知活動について

#### (1) 対面による直接説明の実施

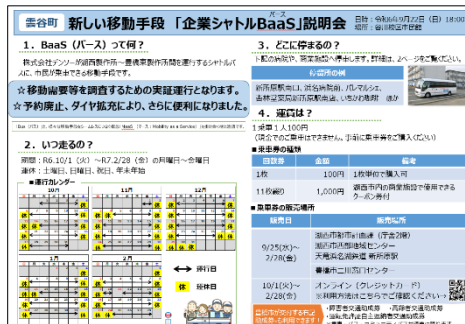
- ・ 9月…3町（原町、中原町、雲谷町）住民への事業説明会の実施  
地元を主体とした運営団体設立の打診

#### (2) 広報

- ・ 9月…報道発表、利用促進チラシの配布（原町、中原町、雲谷町）
- ・ 10月…広報とよはし10月号への掲載



利用促進チラシ（9月）



地元説明会資料（9月）

### 4 今後について

- ・ 利用促進チラシの配布（2回目）
- ・ 日常利用を促すための乗車体験企画の実施
- ・ 谷川校区住民、デンソー従業員及び交通事業者へアンケートの実施・集計・分析
- ・ 持続可能な運行のための適正な運行基準作成と地域主体で利用促進が行われる組織の構築
- ・ アンケート結果を踏まえた、湖西市及びデンソーとの事業結果の共有と次年度以降の実施検討